



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月29日

上場会社名 株式会社ユアテック

上場取引所 東

コード番号 1934

URL <https://www.yurtec.co.jp/>

代表者（役職名）取締役社長 社長執行役員（氏名）小林 郁見

問合せ先責任者（役職名）経理部長

（氏名）堀籠 昌広

TEL 022-296-2111

半期報告書提出予定日 2025年11月10日

配当支払開始予定日

2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無

: 有

決算説明会開催の有無

: 有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	118,793	7.0	5,888	67.4	5,470	25.9	3,227	11.1
2025年3月期中間期	111,046	5.0	3,518	103.8	4,345	50.2	2,905	68.9

（注）包括利益 2026年3月期中間期 3,064百万円（11.9%） 2025年3月期中間期 2,739百万円（14.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	46.99	—
2025年3月期中間期	40.54	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	218,794	147,743	67.5
2025年3月期	233,554	147,713	63.2

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 147,677百万円 2025年3月期 147,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	23.00	—	45.00	68.00
2026年3月期	—	36.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	36.00	72.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	267,000	3.8	16,700	3.2	17,500	1.1	12,200	1.8

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	69,191,462株	2025年3月期	69,191,462株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	504,018株	2025年3月期	530,023株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	68,672,567株	2025年3月期中間期	71,674,905株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料につきましては、同日に当社ホームページに掲載いたします。

（参考）個別業績の概要

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）個別経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	106,941	8.8	5,147	91.8	6,383	82.3	4,426	84.9
2025年3月期中間期	98,320	0.7	2,683	64.3	3,501	19.2	2,393	22.0

	1株当たり 中間純利益
	円 銭
2026年3月期中間期	64.45
2025年3月期中間期	33.40

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	191,274	128,338	67.1
2025年3月期	202,422	126,507	62.5

2. 2026年3月期の個別業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通 期	239,000	4.5	14,500	4.1	16,000	4.5	11,500	5.2	167.49

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算補足説明資料につきましては、同日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

売上高は、配電線工事および屋内配線工事が増加したことなどにより 118,793百万円となり、前中間連結会計期間に比べ 7,747百万円（7.0%）の増収となりました。

営業利益は、売上高の増加および原価管理の徹底による工事採算性の向上により 5,888百万円となり、前中間連結会計期間に比べ 2,370百万円（67.4%）の増益となりました。

経常利益は、為替差損を計上したことにより 5,470百万円となり、前中間連結会計期間に比べ 1,125百万円（25.9%）の増益、親会社株主に帰属する中間純利益は 3,227百万円となり、前中間連結会計期間に比べ 321百万円（11.1%）の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

（設備工事業）

当社グループの中核をなす設備工事業における外部顧客への売上高は 117,147百万円となり、前中間連結会計期間に比べ 7,676百万円（7.0%）の増収、セグメント利益は 5,431百万円となり、前中間連結会計期間に比べ 2,315百万円（74.3%）の増益となりました。

（その他）

その他の事業は、車両・事務用機器・工事用機械等のリース事業、警備業およびミネラルウォーターの製造業等を中心に、外部顧客への売上高は 1,646百万円となり、前中間連結会計期間に比べ 70百万円（4.5%）の増収、セグメント利益は 501百万円となり、前中間連結会計期間に比べ 57百万円（13.0%）の増益となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

資産合計は 218,794百万円となり、前連結会計年度末に比べ 14,760百万円の減少となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金等が 11,622百万円、有価証券が 5,498百万円減少したことなどによるものです。

負債合計は 71,050百万円となり、前連結会計年度末に比べ 14,790百万円の減少となりました。これは、支払手形・工事未払金等が 7,639百万円、未払法人税等が 2,483百万円、電子記録債務が 2,475百万円減少したことなどによるものです。

純資産合計は 147,743百万円となり、前連結会計年度末に比べ 29百万円の増加となりました。これは、為替換算調整勘定が 386百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金が 443百万円増加したことなどによるものです。

（3）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ 6,391百万円減少し、41,296百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は 1,015百万円（前中間連結会計期間比 7,518百万円減少）となりました。これは、仕入債務の減少による支出が 10,899百万円、法人税等の支払額が 4,578百万円となった一方、売上債権の減少による収入が 11,995百万円、税金等調整前中間純利益が 5,425百万円となったことなどによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は 4,316百万円（前中間連結会計期間比 2,417百万円増加）となりました。これは、定期預金の預入による支出が 3,064百万円、有形固定資産の取得による支出が 1,790百万円となったことなどによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は 2,977百万円（前中間連結会計期間比 1,478百万円増加）となりました。これは、配当金の支払額が 3,077百万円となったことなどによるものです。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、2025年7月30日に公表した予想値から変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

（1）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	33,770	35,295
受取手形・完成工事未収入金等	89,471	77,849
電子記録債権	6,445	4,606
有価証券	16,190	10,692
未成工事支出金	1,066	2,542
材料貯蔵品	2,356	2,507
その他	6,074	6,662
貸倒引当金	△1,038	△939
流動資産合計	154,335	139,216
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	19,022	18,789
土地	20,512	20,491
その他（純額）	9,532	10,239
有形固定資産合計	49,067	49,521
無形固定資産		
のれん	2,915	2,409
その他	3,791	3,636
無形固定資産合計	6,707	6,045
投資その他の資産		
その他	23,653	24,217
貸倒引当金	△210	△208
投資その他の資産合計	23,443	24,009
固定資産合計	79,218	79,577
資産合計	233,554	218,794

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	35,298	27,659
電子記録債務	9,924	7,448
短期借入金	3,536	3,307
未払法人税等	4,962	2,478
工事損失引当金	379	394
役員賞与引当金	81	—
その他	10,773	8,065
流動負債合計	64,954	49,354
固定負債		
長期借入金	4,700	5,010
役員退職慰労引当金	40	36
退職給付に係る負債	14,087	14,519
その他	2,057	2,130
固定負債合計	20,885	21,696
負債合計	85,840	71,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,803	7,803
資本剰余金	7,849	7,892
利益剰余金	128,136	128,289
自己株式	△281	△267
株主資本合計	143,508	143,718
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	784	1,228
土地再評価差額金	△2,255	△2,270
為替換算調整勘定	1,258	872
退職給付に係る調整累計額	4,353	4,128
その他の包括利益累計額合計	4,142	3,959
非支配株主持分	63	66
純資産合計	147,713	147,743
負債純資産合計	233,554	218,794

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
売上高	111,046	118,793
売上原価	96,542	101,501
売上総利益	14,503	17,291
販売費及び一般管理費	10,985	11,403
営業利益	3,518	5,888
営業外収益		
受取利息	203	250
受取賃貸料	126	126
為替差益	328	—
その他	200	195
営業外収益合計	859	572
営業外費用		
為替差損	—	957
その他	32	31
営業外費用合計	32	989
経常利益	4,345	5,470
特別利益		
固定資産売却益	12	0
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	12	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
減損損失	—	23
固定資産除却損	3	5
固定資産撤去費	7	16
特別損失合計	10	45
税金等調整前中間純利益	4,347	5,425
法人税、住民税及び事業税	1,451	2,201
法人税等調整額	△14	△7
法人税等合計	1,437	2,194
中間純利益	2,909	3,231
非支配株主に帰属する中間純利益	3	4
親会社株主に帰属する中間純利益	2,905	3,227

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	2,909	3,231
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71	443
為替換算調整勘定	90	△386
退職給付に係る調整額	△189	△224
その他の包括利益合計	△170	△167
中間包括利益	2,739	3,064
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,735	3,059
非支配株主に係る中間包括利益	3	4

（3）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4,347	5,425
減価償却費	2,185	2,243
のれん償却額	130	100
減損損失	—	23
有形固定資産除却損	3	5
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△19	△1
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△116	15
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△120	115
受取利息及び受取配当金	△242	△297
支払利息	5	13
為替差損益（△は益）	△335	960
有形固定資産売却損益（△は益）	△12	△0
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△0
売上債権の増減額（△は増加）	22,393	11,995
未成工事支出金の増減額（△は増加）	△1,331	△1,480
立替金の増減額（△は増加）	2,956	48
仕入債務の増減額（△は減少）	△15,830	△10,899
未成工事受入金の増減額（△は減少）	41	△606
未払消費税等の増減額（△は減少）	△1,390	△1,645
その他	△645	△705
小計	12,019	5,307
利息及び配当金の受取額	241	297
利息の支払額	△4	△12
法人税等の支払額	△3,722	△4,578
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,533	1,015
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,954	△3,064
定期預金の払戻による収入	300	1,000
有価証券の取得による支出	△698	△498
有価証券の売却及び償還による収入	—	200
有形固定資産の取得による支出	△1,089	△1,790
有形固定資産の売却による収入	165	1
無形固定資産の取得による支出	△727	△341
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,001	0
長期貸付金の回収による収入	35	1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得に対する前期末払分の支払による支出	△20	△6
その他	1,090	184
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,898	△4,316

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	421	△378
リース債務の返済による支出	△7	△10
長期借入れによる収入	1,300	1,700
長期借入金の返済による支出	△1,211	△1,210
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,998	△3,077
非支配株主への配当金の支払額	△2	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,499	△2,977
現金及び現金同等物に係る換算差額	△122	△112
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	5,013	△6,391
現金及び現金同等物の期首残高	45,406	47,688
現金及び現金同等物の中間期末残高	50,419	41,296

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（セグメント情報等の注記）

I 前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	設備工事業				
売上高					
外部顧客への売上高	109,470	1,575	111,046	—	111,046
セグメント間の内部売上高 または振替高	66	6,168	6,235	△6,235	—
計	109,537	7,744	117,282	△6,235	111,046
セグメント利益	3,116	443	3,559	△41	3,518

（注） 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、警備業、不動産業、製造業、廃棄物処理業および電気事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	設備工事業				
売上高					
外部顧客への売上高	117,147	1,646	118,793	—	118,793
セグメント間の内部売上高 または振替高	15	6,469	6,485	△6,485	—
計	117,162	8,116	125,279	△6,485	118,793
セグメント利益	5,431	501	5,932	△44	5,888

（注） 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、警備業、不動産業、製造業、廃棄物処理業および電気事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。